

■メンテナンス方法

ビニル床タイルは適切なメンテナンスを行うことで、長く美観を維持することができます。
ウェイフロアも他の床材と同様、清掃頻度や歩行量に合わせた日常の清掃と、汚れを水際で防止する配慮が大切です。

日常作業：バキューム（掃除機）作業・固く絞ったモップでの拭き掃除

日常のメンテナンス上で、特に以下の３点に十分ご注意ください。

POINT

- ① **ワックス掛けはできません。**日常清掃は、バキュームによる清掃や拭き掃除を行ってください。
- ② モップ掛けを行う場合は、必ず固く絞ったモップを使用してください。なお水分で濡れた場合は、速やかに拭き取ってください。
- ③ カット面で白い芯糸が出る場合がありますが、引き抜かずにはさみで切り取ってください。

その他、以下の注意事項をお守りください。

使用上のご注意

- 適切な方法で製品をメンテナンスし、維持することによって製品の寿命を延ばすことができます。
 - ダストコントロールマットの設置をおすすめします。汚れの80%は外からの持ち込みといわれていますので汚れ防止に効果的です。
 - 床の上に鋭利なものを置かないでください。傷が付く場合があります。
- 施工後のワックスがけはしないでください。**POINT**ワックスが表面に詰まり風合いを損なうなど不具合を誘発するおそれがあります。
 - 表面のファブリックには白い芯糸にPVCをコーティングした糸を使用しています。その為カット面で白い芯糸が出る場合がありますが引っぱらずに、**POINT**はさみ等でカットしてください。

メンテナンス上のご注意

- 本製品は、掃除機によるバキュームまたはモップでの拭き掃除で洗浄することができます。
- 掃除機等で埃・塵を除去してください。
- 水洗いする場合は、ぬるま湯または中性洗剤 (pH7-8.5) を使用してください。洗剤を使用した場合は十分に水洗いをして、洗剤が残らないようにしてください。
- アセトン等の溶剤や磨き粉などは使用しないでください。床材を損傷させる原因となります。
- 自動洗浄機等の機材を使用して清掃をされる場合は、やわらかいブラシおよび低圧にしてご使用ください。また、シリンダー回転型の装置をお使い頂くことをおすすめします。※推奨機材例：Karcher scriber BR 30/4 C
- デッキブラシでこする場合は、軽くこすってください。強くこすると傷が付く場合があります。
- 水に濡らしたモップ掛けを行う場合は、必ず固く絞ったモップをご使用ください。**POINT**また、シリンダー回転型の装置をお使い頂くことをおすすめします。
- スポットクリーニングについては以下の方法をご参照ください。またブラッシングを行った後は、必ず水洗いをしてください。

■メンテナンス方法

コーヒー、ジュース、チョコレート、クリームなど	温水を含ませた布巾で拭き取ってください。汚れが残る場合、中性の万能クリーナー（pH7-8.5）で汚れを落としてから洗剤が残らないよう再度、温水を含ませた布巾で拭いてください。
血液	冷水でブラッシングした後、布巾で拭き取ってください。汚れが残る場合、アンモニアでブラッシングした後布巾で拭き取ってください。
錆	弱酸性の洗剤（pH3-4）を塗布後5～10分置いてください。その後、温水でブラッシングした後布巾で拭き取ってください。
水溶性接着剤	温水でブラッシングした後、布巾で拭き取ってください。
溶剤系接着剤	しみ抜き材（ベンジン等）でブラッシングした後、布巾で拭き取ってください。
靴の跡	乾いた布巾で拭き取ってください。
チューインガム	ガム除去剤またはコールドスプレーを塗布しブラッシングした後、布巾で拭き取ってください。